

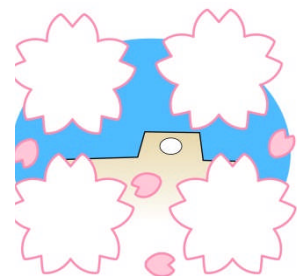


尼崎市立武庫中学校

学校だより 平成24年3月号

校訓 友愛 正義 自主 創造 健康

# 人生にとって大切な、 「めぐり会い」「出会い」



校長 大石 泰樹

人生にとって、「めぐり会い」「出会い」はとても大切なものです。その人がどんな人にめぐり会い、それによって自分の人生をどのように切り開いていくかで人生は大きく変わってきます。その相手は、両親や友だちや先生であったり、歴史上の人物であったり、読書で出会った主人公であったりとさまざまです。この出会いによって、悩んでいたとき、挫折したとき、どれだけ救われてきたことでしょうか。また、どれだけ生きる喜びを教えられたかわかりません。今しみじみと感じるのはこの出会いに対する感謝です。君たちは「めぐり会い」「出会い」の場としての学校生活を大事に過ごして欲しいと念願しています。私の中学時代に、先生から人生で大切なものが五つあるよと教えてもらいました。それらを手に入れた人は幸せものだ。その5つを紹介します。今後の糧にして下さい。

- よき友を持つこと
- よき先輩を持つこと
- よき学問の師を持つこと
- よき人生の師を持つこと
- よき伴侶を持つこと



## 第65回卒業証書授与式

先生方の熱き思いとそれに呼応する卒業生との温かい信頼関係に包まれた卒業式が、一人の欠席者もなく、3月9日感動のうちに終わり、3年生はそれぞれの道に旅立っていきました。卒業式では、「感謝の心」「負けじ魂」「自分らしく」の三つをはなむけの言葉として贈りました。(式辞全文は裏面に載せてありますのでご覧下さい。)



## 卒業生を送る会

3月7日予行練習が終わり、同窓会入会式後、在校生が卒業生を送る会を行ってくれました。速水生徒会長のあいさつに続き、2年生有志がEXILEのライジングサンを踊り、卒業生の三年間の思い出がスライドショーで紹介されました。最後に、返礼として卒業生が卒業式で歌う「桜の雨」と「旅立ちの日に」の2曲を披露してくれました。



## インターネット被害防止講

尼崎市立消費生活センターの神園明子先生を講師に招き、インターネット、携帯電話を使用する上で危険に巻き込まれそうなケースについて具体的な事例を話してもらいました。

## 卒業式式辞

校庭のパンジーやチューリップも大きくなり始め、いたる所で春の息吹が感じられます。この良き日に、尼崎市教育委員会指導主事 鈴木美臣 様をはじめ、多数のご来賓の方々や保護者の皆様方のご臨席をいただき、本日、尼崎市立武庫中学校 第六十五回卒業証書授与式を行うことができました。卒業生および関係者一同、心からお礼を申し上げます。

また、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、おめでとうございませす。このように立派に成長されたお子様の姿に、感慨もひとしおのものがおありだろうと思います。お子様の在学中には育友会活動をはじめ、本校の教育活動に対して、いろいろとご理解とご協力を頂きましたことを心よりお礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、あらためて卒業おめでとうございませす。一人一人に卒業証書を手渡ししながら、私は、合唱コンクールに向けてひたむきに頑張っていた皆さんの真剣な顔と歌声が巡っていました。文化発表会の時は、みんなの声が一つになって、思いが一つになって、すばらしいハーモニーが生まれました。3年生すべての思いを乗せたアルカイックホールでは、見事最優秀賞の栄冠に輝きました。皆さんの真面目で真剣な取り組みは、これからの武庫中の後輩に受け継がれ武庫中の伝統として生きていくものと確信しています。

さて、皆さんの新たな旅立ちに当たって、今日は三つの言葉を贈りたいと思います。

一つ目は「感謝の心」です。今、皆さんがこの場に参加できることに感謝して欲しいと思います。中学校生活三年間の成長の裏には、辛い思いや悲しいこと、挫折や自分の心をもてあましたことなど、いろいろな出来事があったことでしょうか。でもそんなとき、あなたを励ましてくれた友、親身になって相談に乗ってくれた先生、じっと見守ってくれた両親をはじめ、多くの人々の支えがあったと思います。そのお陰があって今の自分があるのです。その人々にお礼を言うのが今日のあなたたちの大きな仕事ではないでしょうか。「あ

りがとうございました」という言葉は、素敵な言葉です。美しく大切な一言です。人間は一人では生きていけません。今日の日を迎えられたことを、まず感謝する気持ちが大切だと思います。

二つ目は「負けじ魂」です。私は皆さんに「負けない自分を作ろう」と言い続けてきました。人間の心の中にはいつも二つの心があります。「頑張ろう、やり通そう」という心と「もうええわ、やめとこう」という心です。そして、この強い心と弱い心がいつも競っているのです。人生は自分との勝負です。弱い心に負けていては人生の勝利はありません。目前に立ちはだかる課題や困難の壁を避けず、今いる場所でこつこつ努力する。そこから勝利と栄光の人生が開かれていくことを確信して下さい。

三つ目は「自分らしく」です。青春時代は、自分の性格や容姿などで人と比べて落ち込んでしまい、自信が持てなくなってしまうことがあると思います。そんな時、大事なことは、人と比べて落ち込むのではなく、自分の良いところを見つけ、大いに伸ばして行って欲しいのです。桜は桜の良さがあります。梅は梅の良さがあります。桃は桃の良さがあります。桜が梅に変わることはありません。それぞれに個性があり良さがあります。皆さんは、背伸びなどしなくていい。ありのままの姿で自分らしく思い切り花を咲かせればいいんです。大切な自分を卑下して心を暗くしてはいけません。何があっても、生き生きと、勇気と希望を持って、前進して行って下さい。

以上、三つの言葉をまとめてみますと、「今の自分があることに感謝し、何事にも負けじ魂で挑戦し、自分らしく頑張り抜いて下さい。」ということです。

最後に、巣立っていく皆さんに一句を贈ります。

武庫中の君よ 何があっても負けるな  
今は建設の時！ 忍耐と努力で  
一生の土台を築きゆけ

皆さんの成長を心から願い、式辞といたします。

平成二十四年三月九日



尼崎市立武庫中学校  
校長 大石 泰樹

